



校長通信

発行責任者 校長 出村幹夫

鳥越中学校（5月11日～17日）の様子

5月も中頃になり、生徒たちもその学年相応の雰囲気となってきたように思います。ここ、1週間程を紹介します。

11日(金) 6限 研究授業(2年数学科)



教科書の音読です。授業後、研究整理会をしました。その最後に、金沢大学加藤准教授から指導・助言を頂きました。

15日(火) 全校朝礼(校長講話)



長野県円福寺の住職であった藤本幸邦氏の残した詩「はきものをそろえる」の一部分「はきものをそろえると心もそろろう、心がそろうとはきものもそろろう。ぬぐときにそろえておくと、はくときに心がみだれない。」を使って、身の回りのことについて「ちょっと待てよ。これでいいかな」と一呼吸おいて、思慮深く行動することの大切さを話しました。

14日(月) 6限 生徒総会



生徒総会です。執行部の提案と質問の様子です。みんな積極的に参加している様子が見られ嬉しかったです。

16日(水) 6限 避難訓練



火災を想定した避難訓練を行いました。実際と同じく非常ベルを鳴らし実施しました。訓練後、白山消防署の方から講評を頂きました。「自助」「共助」の大切さについて話されました。最後に、消火活動の訓練を行いました。

一学期中間試験(5月23日～24日)

今年度最初の中間試験が、5月23日、24日にあります。部活動も18日から23日まで停止となります。しっかり取り組んでほしいと思います。

勉強も学校における様々な活動と共通点があります。それは「目標をもって、継続的に、計画的に、あきらめずに努力する」ということです。

シアトルマリナーズのイチロー選手の言ったことで、「小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くたひとつの道」という言葉があります。この言葉はスポーツだけでなく、勉強にもこのことが当てはまります。いきなりうまくなったり、勉強ができるようになったりはしません。しかし、「目標をもって、継続的に、計画的に、あきらめずに努力する」という毎日毎日のくり返しが、とんでもない実力となったり記録になったりするという事です。「やればできる」ではなく、「やらなきゃできない」のです。

「Torigoe Dream Life」(略称TDL)に書いてある、家庭学習の原則を実践しましょう。

4つの時間を固定しましょう！(4点固定の原則)

- ① 起きる時間
- ② 勉強開始時間
- ③ 寝る時間
- ④ 夕食を食べる時間

3つの学習を固定しましょう！(家庭学習3点固定の原則)

- ① 毎日 決めた時間に 学習する
- ② 毎日 決めた場所で 学習する
- ③ 毎日 集中して 学習する